



## 政策公約の推進状況を報告します(1)

18年12月の市長選挙で掲げた50項目の政策公約(マニフェスト)は、市民の皆様との約束であり、市政運営の基本となるべきものと考えています。また、その達成状況については「年度ごとに検証し、ホームページ等で公開します」とお約束しています。

21年9月定例会市議会までの政策公約の推進状況を、今月号と12月号で中間報告としてお知らせします。

※◎は21年度までに達成する項目

※( )内は20年度の決算額

※「」内は21年度の予算額

## ①市民病院本館の建て替え

尾張西部地域の基幹病院として、救命救急センター・地域周産期母子医療センター・地域がん診療連携拠点病院・災害拠点病院の機能を整備します。20年度も工事を進め(43億9071万円)、21年9月に南館棟が完成しました。今後も北館棟(旧東館棟)の改修工事などを進めます「43億1984万円」。

## ②病院事業管理者の設置

地方公営企業法の全部適用を行うとともに病院事業管理者を設置し、病院事業部と経営企画課を組織しました。良質な医療の提供と経営の効率化を図るため、地域医療の継続を前提に、20年7月に今伊勢分院を、21年4月に尾西市民病院を民間移譲しました。また21年3月に病院事業改革プランを策定しました。

## ③子育て支援センターを2カ所増設

20年4月に千秋子育て支援センターを開設しました。20年度の来所者数は8089

人で、子育て相談の件数は475件でした。さらに、21年10月に丹陽子育て支援センターを開設しました「4884万8千円」。

## ④移動子育て支援センター

20年7月から子育て支援センターが公共施設に出向き、地域の子育て支援センターと同様に、子育て相談・情報交換などの場を提供しています。20年度の来所者数は4958人で、子育て相談の件数は248件でした(547万2千円)。今後も事業を継続します「303万1千円」。

## ⑤乳幼児健康支援一時預かり事業

病気の回復期で集団保育が困難な児童を対象に、神明保育園で病後児保育室を開設しました。20年度は81人の保育を行いました(698万円)。今後は利用状況をみながら増園を検討します「695万2千円」。

## ⑥不妊治療に対する助成制度の創設

不妊に悩む夫婦の経済的な負担を軽減する助成制度を開始しました。20年度は一般不妊治療287件・特定不妊治療188件の補助を行いました(1701万9千円)。21年度は一般不妊治療400件・特定不妊治療150件の補助を行う予定です「2750万円」。

## ⑦バリアフリー化の促進

鉄道事業者のバリアフリー整備を進めるため、19年度にJR尾張一宮駅でエレベーター2基の整備費を補助しました。20年度は名鉄一宮駅のエレベーター3基とトイレ1カ所の整備に補助を行い、事業は完了しました(8780万5千円)。

## ⑧旧和楽荘の福祉活用

旧和楽荘跡地の建物・土地を有効活用し、

障害のある方の支援施設として、21年3月に療育サポートプラザチャイブを開所しました(3022万3千円)。子どもの発達が心配な方の相談、部屋の貸し出し、活動場所の提供を行っています「922万円」。

## ⑨保育園園舎の耐震化

一宮・尾西地区は、20年度に7園10棟の耐震補強工事を行いました(8289万6千円)。木曾川町地区は、20年度に7園18棟の耐震診断・耐震補強設計を(903万円)、21年度に耐震補強工事を行います「5890万円」。これにより市立保育園の耐震化が完了します。

## ⑩青少年センターの機能強化

20年4月に市長部局へ青少年センターを移管、青少年育成課を新設し、教職員1人を配置しました。青少年健全育成の総合企画を進めます。

## ⑪下水道の整備

20年度末で、下水道の人口普及率は49.5%になりました(60億4112万7千円)。今後も整備を進め、23年度に人口普及率56%を目指します「66億130万円」。

## ⑫防犯体制の強化

16年の街頭犯罪は6112件で、22年までに発生件数を半減させます。20年は3804件で、19年よりは若干増加しました(5707万8千円)。21年度以降は巡回パトロールの時間を倍増するなど、各種防犯事業を強化します「7418万9千円」。

## ⑬消防分団庁舎の建て替え

旧耐震基準の消防分団庁舎を毎年建て替えています。20年度は千秋北分団庁舎を(2955万3千円)、21年度は奥分団庁舎を

建て替えます〔2606万7千円〕。

⑭民間活力の活用による斎場の建て替え

周辺環境との調和や環境保全上の対策を十分に考慮し、地域の皆様の合意をいただいた上で、PFIなどの手法を取り入れて斎場を建て替えます。20年度に公募型PFI方式により事業者を選定し、施設整備と38年度までの運営を47億1160万円に契約しました(2488万5千円)。23年度の利用開始を目指し、設計・建設を進めています〔320万円〕。

⑮自転車で走れるまち一宮

～自転車道の整備～

歩道幅員と平坦性の確保、自転車と歩行者の分離を図り、駅などへのアクセスを向上させます。幹線道路などに自転車歩行者道、木曾川河川敷にサイクリングロードを整備します。20年度までに遊歩道・自転車道を3.15km整備しました(1億3296万2千円)。21年度は浅井町・尾西地区で工事を進めます〔1億1480万円〕。

⑯太陽光発電の助成

地球温暖化防止のため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に、費用の一部を補助しています。20年度は175件の補助を行いました(2836万8千円)。21年度は285件の補助を行う予定です〔3420万円〕。

⑰救急救命士の増員

高度な救急処置を行うことができる救急救命士を養成しています。20年度に3人が資格を取得し、総数64人になりました(662万8千円)。21年度末には69人になる予定です〔739万円〕。

⑱総合治水計画の策定

20年10月に総合治水計画を策定しました。市内全域における効率的で効果的な治水対策を推進しています。20年度にあずら1丁目地下貯留施設・富士小学校流域貯留施設・小信調整池を整備しました(8億9863万9千円)。21年度も引き続き治水対策を進めます〔1億920万円〕。

⑲路上喫煙禁止条例の制定

20年4月に路上等での喫煙等の防止に関する条例を施行し、12月から一宮駅周辺を禁止区域に指定しています(99万3千円)。

⑳農村公園整備(朝日地区)

朝日地区(尾西)に、生態系に配慮した農村公園を整備しています。水路を造り水生植物を植え、休憩施設などを設置します。20年度に水路・トイレを整備しました(3483万5千円)。21年度中の完成を目指し、園路・井戸の整備、植栽を進めています〔9730万円〕。

㉑指定ごみ袋製の導入

20年4月から導入しています。

㉒企業立地の促進

市内で事業所の新設・増設をしようとする事業者が一定の条件を満たす場合、事業規模に応じて補助を行っています。20年度に立地促進奨励金7件・雇用促進奨励金11件の補助を行いました(1億2481万6千円)。今後引き続き補助を行います〔5410万円〕。

企業誘致のための用地整備として、20年度に4カ所を選定し、そのうち1カ所の地権者の皆様と合意形成しました(175万7千円)。21年度はその地域の各種測量など

を行います〔1383万6千円〕。

㉓丹陽北部地区再開発

農地基盤の整備と非農用地の産業利用について調整しています。20年度に基本計画基礎調査・状況調査を行いました(624万8千円)。21年度以降は地区界・区画形状・土地利用区分の検討を進めます〔287万2千円〕。

㉔繊維産業の再生

売れるモノづくりから人材育成、JB(ジヨイント・尾州)ブランドの定着を含めたプロモーション事業まで、一貫した振興策を20年度も進めました(1億1517万6千円)。今後も事業を継続します〔1億1349万5千円〕。

㉕中心市街地の復活

尾張一宮駅前ビル整備事業を核にコンパクトシティ構築の道程を描き、官民一体で活性化に取り組んでいきます。20年度に中心市街地活性化基本計画(案)を策定し、市民意見提出制度で意見を募集したところ、5件の意見をいただきました(9076万円)。21年度は中心市街地活性化協議会の設立、民間事業者による活性化事業の掘り起こしを進めます〔1億5051万1千円〕。

㉖地場農業の振興

農業従事者の高齢化と後継者不足による農地の遊休化を少しでも解消するため、愛知西農協・稲沢市と共同で、はつらつ農業塾を開校しました。20年度は一宮・稲沢会場合わせて106人が入塾しました(467万1千円)。21年度は120人が塾生として活動しています〔135万6千円〕。

…12月号につづく